


クラス	専門演習 102	担当教員	斎藤 千宏
	テーマ	環境と開発	
	著書・論文 研究課題等	編著『環境と開発』 共著『アジアの市民社会と NGO』（近刊）	

ゼミナール概要

キーワード：エネルギー、地域、循環型経済、農業

目的、内容、方法等：

2011年3月の「フクシマ」以降、電力供給をめぐってわれわれが経験していることは一言で言って、日本の社会経済をつくってきた一極集中型の巨大システムがもはや時代にうまく適合しないものになっているということだ。このことはいったいどういうことを意味するのだろうか？どこをどう変えればいいのか？フクシマ以前のシステムがそう簡単に変えられないのはどうしてなのか？これらのことを「環境と開発」という大テーマのもと、上記のキーワードにあるようなさまざまな小テーマを学びながら探っていくことにする

授業計画（スケジュール）：

「環境と開発」という大テーマにもとづき、ゼミ生各自が小テーマを選び学習する。それをもとにゼミで発表し、ゼミ生皆で討論する。導入時期（4～6月）は、適切な文献を皆で読み、基本的な知識を共有する。

導入時期のテキストは『国民のためのエネルギー原論』（2011年、日本経済新聞出版社）を予定している。

担当教員からのメッセージ

経済学、政治学、国家、資源・エネルギー問題等に関心のある学生の方、いっしょに学びましょう。